

JAくしろおおた

2025
令和7年

2

No.87



INDEX

- 福井組合長年頭あいさつ・職員新年顔合わせ 2
- JA 釧路太田災害対策訓練 3
- 令和6年度産自給飼料サイレージ調査 4
- JA トピックス 6
- 女性部通信 7
- 青年部通信 8
- 営農ホットライン 9
- JA グループ北海道の農政活動強化に向けて 10
- みんなの広場 11
- JA インフォメーション 12

今月の表紙は
 昨年の12月に行われた
 JA 釧路太田災害対策
 訓練の様子ミル



釧路太田農業協同組合



←JA 釧路太田オフィシャルウェブサイト
www.ja-kushirooota.or.jp/

ja 釧路太田





福井組合長による 年頭あいさつ

新年職員 顔合わせ

令和7年の新年を迎え、本格的に業務がスタートした1月6日(月)、福井組合長による年頭のご挨拶を頂きました。

「昨年の年始では、能登半島地震による災害や羽田空港での飛行機事故など非常に暗いニュースがありました。今年も穏やかに新年を迎え、業務がスタート出来ました。」

しかしながら、各農畜産物の消費は依然として低迷しており、個体販売価格の下落、資材価格の高騰が続く。乳価の値上げだけでは足りず、今年においても、農家経済は前よりも増して大きな打撃を受けることが予想されます。そしてまた、農協経営においても同じく厳しいものになります。昨年は人事院勧告による給与のベースアップ、そして今年も週休2日制の導入に向けて取り進めながら「働きやすい」人材が集まる職場環境を目指したいと考えています。その中で、職員の皆さんには、

今年も節約を念頭において業務に当たって頂きたいと思えます。どんな小さなことでも継続することで実を結びます。職員一人一人が業務の効率化や改善、経費削減への意識をもちながら業務に当たって頂きたい。そして、よりよい組織づくりをしながら組合員と役員が「一丸となって酪農情勢の厳しさを乗り切りたい」と思えます。ですので協力のほどよろしくお願い致します。」

業務終了後、JA会議室において組合長の年頭のご挨拶を頂いた後、河村副組合長の乾杯の音頭で新年の職員顔合わせが行われました。ささやかな祝宴の中で久しぶりに顔を合わせ、年末年始の出来事や今年の抱負などを語りながら、最後は小野寺代表監事による恒例の閉めで閉会し、令和7年の業務がスタートしました。

組合員の皆様、本年も健康に留意され、何卒よろしくお願い申し上げます。



令和
6年度

J A 釧路太田災害対策訓練

令和6年度JA釧路太田災害対策訓練を12月2日(月)・3日(火)の2日間にわたり、JA釧路太田管内6地区で開催し、河川からの引水訓練及び牧場への運搬作業を行いました。

訓練内容は、ガソリンエンジン・ディーゼルエンジンのポンプを利用して河川から水を汲み上げる一連の作業確認と、各地区の代表者より用意していただいた給水のバキュームカーを使用した水の汲み上げ、牧場の庭先での給水

作業を行いました。

約一年ぶりの訓練ということで、エンジンポンプの動作不良や、作業手順等手間取る場面もありましたが、最終的に6地区ともいずれの機械でも河川から水を汲み上げることができました。

道東地域においては、今後大規模災害が発生する可能性が高いとされておりますので、日ごろから防災の意識を高め各牧場での防災時における対策などご検討いただきますようお願い申し上げます。

令和6年度産の 自給飼料サイレージ調査実施!!

例年実施しておりますサイレージ調査について、本年も当地区の粗飼料の発酵品質及び栄養価等を把握し、JA事業に反映すべく、本年草について令和6年12月16日(月)～17日(火)の2日間にわたり実施しました。

調査訪問者には、釧路農業改良普及センター2名、ホクレン畜産生産課3名、サナテックシード(株)2名にご協力頂き、JA職員を含み2班集体にて行いました。

農家全戸を対象とし巡回した中でバンガー、スタックの細断サイレージはもちろん、ロールサイレージについても粗飼料サンプルを採取し、密度サンプラーや温度計等を使用し、踏圧密度、重量、温度を計測、また取り出し状況等も確認しました。採取した粗飼料全サンプルについてはホクレンくみあい飼料(株)に依頼し粗飼料分析を行います。

分析結果待ちもあり遅くなりましたが、本来の目的でもありました当地区の令和6年度産の本年草の総体的な傾向集計について表1のような調査結果となりましたので、ご報告すると共に個々のデータについてご活用下さいますようお願い致します。

一番草サイレージ(60サンプル)の成分は、R



就農相談会への参加



「新農業人フェア」(令和6年12月8日(日))が東京ビックサイトにて開催され、7組8名(男性7名、女性1名)の方と面談し、就農相談等を通じて当地区の就農支援についてPRすることができました。

新農業人フェアではコロナ感染対策として制限されていた「面談するための来場者への声掛け」が会場内の一部エリアのみ解除されましたが、今回は家族連れの来場者が少なく、釧路管内の他のブースにおいても面談者の確保に苦戦をしていました。

酪農以外の農業分野も検討しながら長期的に将来を見据えた中での情報収集を目的

5年より水分はやや高い。TDN(可消化養分総量)とCP(粗タンパク質)は高い。NDF(中性データージェント繊維)とob(消化性の低い繊維)は低く、消化性が高い結果となりました。

傾向として栄養価が高く、採食量も高い事が期待されます。

二番草サイレージ(24サンプル)の成分は、R5年と水分、CP、TDN、obはほぼ同程度。TDNは前年より高い結果となりました。

デントコーンサイレージ(11サンプル)の成分は、R5年より水分は低く、TDNは同程度。NFC(非繊維性炭水化物)とSTA(デンプン)は高く栄養価の高い結果となりました。

総体的傾向は上記のような良好な分析結果となりましたが、どちらにしても乳牛の採食量や状態、乳成分を確認等しながら、反応を見て必要に応じて粗飼料分析や飼料設計を実施し、給与飼料の見直しや調整を行う必要があります。

本年令和7年度も天候に恵まれより良い粗飼料が確保出来る事を願っています。



表1

1 番草
釧路太田農協
平均



	水分	乾物	TDN	CP	SIP	ob	ADF	NDF	pH
R6年度 太田農協平均	78.08	21.47	59.51	12.98	8.03	60.92	39.94	65.30	4.21
R5年度 太田農協平均	78.38	21.62	58.02	12.45	7.04	62.32	41.24	67.86	4.21
R4年度 太田農協平均	78.02	21.98	54.04	12.09	7.07	65.08	42.46	68.15	4.18
R6年度 北海道平均	67.44	32.56	56.58	11.38	6.26	64.46	41.30	68.55	4.49

とした来場者が多い傾向にありますが、面談者の中で酪農に関心がある方については次のアプローチを検討したいと思います。

このようなイベントは就農希望者との唯一の接点であり、貴重なコミュニケーションの機会でもありますので、数少ない優良な人材を確保するために粘り強く取組んで行きたいと思えます。





金融窓口 防犯訓練の実施について

厚岸地区防犯協会 厚岸警察署より
カラーボールをご寄贈頂きました。



令和6年12月10日(火)に当農協の金融窓口において防犯訓練を実施しました。この訓練は、厚岸警察署の指導のもと、金融機関を狙った強盗事件を想定し行いました。職員内では防犯マニュアルのもと事前に強盗等の発生時の対応について研修していましたが、強盗に扮した警察官の迫力が本物そのものであり、実際にはまったく思うように対処することが出来ませんでした。事件発生後においても実際に発生したときと同じ手順で警察官による聞き取りなどの対応して頂きました。今後とも、職員の防犯意識向上を図り、お客様が安心して当農協をご利用いただけるよう、防犯体制の強化に努めてまいります。

営農計画樹立説明会

開催

令和7年1月16日(木)、17日(金)の2日間にわたり、JA会議室、尾幌ふれあい館、若松集会所の3会場で、営農計画の樹立説明会が開催されました。

樹立説明会では、令和7年度営農計画に係る樹立方針や重点取組事項のほか、令和7年度の畜産・酪農関係事業の概要について説明がされました。令和7年度の全道の生乳生産目標数量は前年と同じく403万トンに設定され、当地区の目標数量については68,206トンとなっており、増産に向けたメッセージが示されております。不安定な世界情勢や円安などを

背景に、配合飼料価格は高止まりしており、生産資材価格も高騰している中で、本年も酪農経営は厳しい状況が続くことが予想されております。

このような状況下ではありますが、組合員・JA・指定団体がしっかりと連携・協力して、この難局を乗り越えていかなければならないと考えております。まずは自らの経営内容をしっかりと再点検していただき、持続可能な酪農経営基盤を確立しましょう。

計画樹立協議については、20日(月)～29日(水)までの8日間で行われ、65戸の農家が計画策定に取り組みることになっております。



JA会議室



尾幌ふれあい館



若松集会所

釧路地区JA女性部 研修会に参加



令和6年12月2・3日に釧路プリンスホテルにて、釧路地区JA女性部研修会が開催され、JA釧路太田から部員4名が参加しました。

1日目は、研修①「発災直後の救助と情報伝達法」と題して、一般社団法人エシカルプラス代表野村香氏より、災害現場での救助等について講演していただきました。

その後、消防署の方に災害時の救助方法を学びその場で教えていただきながら実演しました。そして、もし今災害が起きたらと想定し被災者と救助者のグループに分け、どのように救助しその情報をどのように伝えたらいいかを考えながら訓練しました。実際に訓練をしてみると、救助をする際の判断力やチームワークなど配慮する事がありました。このような訓練を繰り返しながら知識を深める事で、多くの人命を救助する事に繋がると実感しました。普段できない訓練をすることができ、良い経験になりました。

その後、研修②として「マンドウバッグづくり」と題し、ポームドマン遠藤明美氏に講師をしていただき、バッグ作りをしました。

チャンキーニットという太い毛糸を使って手編みで作りましたが、それぞれ好みの色で作り可愛いバッグが出来ました。

2日目は、研修③「ヨガ教室」として、ヨガジャンナイCHIE先生に講師をしていただきました。ゆっくり呼吸をしながら体を伸ばし、リラクセスしながらヨガを楽しみました。日頃使わない筋肉のストレッチにもなりリフレッシュできました。

その後、女性部員交流会「チーム対抗ミニ運動会」を行いました。「ストローで牛乳早飲み対決」・「借り人競争&ゲートボール対決」・「ピンポン玉リレー」・「ジェスチャーゲーム」の4競技を行い、合計点で競い合いました。終始笑顔が絶えず、どの競技も大変盛り上がりしました。

年に1度の管内研修会ですが、研修や製作・部員交流会を通じて各農協の女性部員の方と交流を深めることができ、とても有意義な時間を過ごしました。参加した部員のみならず、お疲れ様でした。





家庭介護教室開催

令和6年11月25日に、酪農支援センター会議室で家庭介護教室がオンライン開催され、部員6名が参加しました。

研修内容として、「在宅介護に関わる医療について～住み慣れた地域で安心して老い、自分らしく暮らすために～」・「アドバンス・ケア・プランニング～認知症の父の介護と在宅看取りの経験から～」の2つの項目をテーマに研修しました。

在宅介護中の医療機関とのかかわり方や知識、在宅看取りの経験談など、様々な知識を教えていただきとても勉強になりました。

参加したみなさん、お疲れ様でした！



第73回 全道JA青年部大会



令和6年12月5日から12月6日に札幌パークホテルにて、第73回全道JA青年部大会が開催されました。初日は家の光協会 東日本普及文化局 副局長 魚谷昌弘氏による学習会、青年の主張大会や活動実績発表大会が行われました。

各地区代表の発表を聞いていると、農業に対する熱い気持ちをひしひしと感じ、農業のこれからは支えていくという強い覚悟を感じることができました。また、農業者同士で協力して活動を行っている青年部もあり、とても参考になりました。これから営農に励むうえで、農業に対するモチベーションにつながるものがたくさんあり、聞いていた方々にとってとても刺激になりました。全道のJA青年部員が集まれる良い機会となり、有意義な時間となりました。

冬から春の換気対策

冬場は、水道の凍結防止や牛の寒冷対策のため、牛舎の窓や扉を閉め切りがちになります。換気不良は結露やカビの発生、子牛の肺炎増加などの要因となるため(表1)、換気対策と寒冷対策を両立して厳しい冬を乗り越えましょう。

表1)換気不良の影響

牛舎内環境	ほ育・育成牛	搾乳牛	乾乳牛
<ul style="list-style-type: none"> ・結露の発生 ・カビの発生 ・アンモニアの滞留 	<ul style="list-style-type: none"> ・肺炎の増加 	<ul style="list-style-type: none"> ・採食量の低下 ・MUNの上昇 ・乳房炎の増加 	<ul style="list-style-type: none"> ・採食量の低下 ・周産期疾病の増加

1. 生育ステージ毎の換気対策

(1) ほ育・育成牛

ふん尿から発生するアンモニア等によって喉や気管の粘膜が損傷し、肺炎の発症に繋がります。冬場であっても、日中の暖かい時間や風のない時間は窓や扉を開閉し、換気扇も活用して換気を実施しましょう。

牛体に直接風が当たると、体感温度の低下を招き、風邪や下痢の発症に繋がります。コンパネ等による風除けの設置(写真1)などの対策を行いましょう。



写真1)ペンに風除けを設置した事例

(2) 経産牛

ほ育・育成牛と比べて呼吸量が多いため、窓や扉の開放が不十分だと、換気不良になりやすく、採食量の低下、MUNの上昇の要因となります。

搾乳牛は耐寒性がとても高いため、水道が凍結しない範囲で窓や扉を積極的に開放し、送風機や換気扇も稼働することを心がけましょう。

乾乳牛は搾乳牛と比べて熱発生量が少なく、耐寒性が低いです。積極的な換気を実施すると共に、濃厚飼料の増給を検討ください。

最後に、搾乳舎の全ての窓を指1本分ずつ空けることで、水道の凍結防止と換気改善の両立に取り組んだ事例を紹介します(写真2)。取組の結果、換気が改善され、採食量を維持することができたためMUNの上昇を抑えることが出来ました(表2)。



写真2)指1本分換気

	(mg/dl)					
	11月			12月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	上旬	上旬
改善後(令和6年)	9.0	8.7	9.7	9.5	10.6	9.7
改善後(令和5年)	10.6	11.6	11.4	10.3	11.5	11.5

表2)換気改善によるMUNの改善事例

ゆとりを持って安全に作業しましょう。

■お問い合わせ先/普及センター東部支所 TEL.0153-65-2021

JAグループ北海道の農政活動強化に向けて

第7回「業界を代表する候補者を選ぶことの重要性」について

農政活動の柱の一つが、生産現場の声を代弁し、国や行政に積極的な働きかけをしてくれる議員を政治の場に送り出し、支えていくことです。そのため、JAグループにとって最も重要なのが「参議院選挙比例代表」です。

重要な当選順位

参議院選挙の比例代表には、様々な業界や団体が代表候補を送り出し、いかに多くの票数を獲得し、当選順位を上げるかということにどの団体も惜しみなく努力しています。これは、高い順位で当選した候補者は、党内での発言力が増し、政策実現に近づくことができるからです。

過去の参議院選挙(比例代表)

2019年の自民党の比例代表の得票数順位を見てみると、第1位は郵政グループで60万票獲得しており、JAグループは約21万票でした。結果、郵政グループは悲願だった「貯金預入限度額の拡大」を実現しています。一方、JAグループの得票数は2022年の選挙の際には18万票まで減少してしまい、このままでは私たちJAグループの声、要望を実現することが困難になる危機的状況に陥ることになります。

問われる組織力

このように選挙の結果、業界や団体ごとの得票数が分かります。市町村別にも得票数が公表されます。この得票数によって我々JAグループの力が測られることとなります。つまり、参議院選挙(比例代表)は、我が国の農業、JAグループのための組織選挙であります。

組織力の結集を!

多くの得票数を得て高い順位で当選した候補者は、政府・与党内での発言力が増し、政策の実現可能性が高まります。過去の参議院選挙(比例代表)での危機感を踏まえ、改めて組織選挙の意義を共有の上、候補者の認知度を高め、組織力の結集による運動を徹底することが大切です。

【JAグループ北海道の農政活動強化に向けて】と題し、農政活動や参議院選挙の仕組みなどを、来年まで連載いたします。次回(最終回)は、「JAグループの代表議員がなぜ必要なのか」について報告します。

郵政グループとJAグループ得票数の推移



自民党 全国比例区 得票数順位 (2019年)

団体・業界	得票数	議員名
1. 郵政	60万票	柘植芳文
2. (漫画など)	54万票	山田太郎
4. 防衛関係	24万票	佐藤正久
5. 建設	23万票	佐藤信秋
7. JA	21万票	山田俊男

※2022年 18万票 藤木しんや



東野ひでき公式
LINEアカウントへの
登録はこちらから



東野ひでき北海道後援会

JA 綱領

— わたしたちJAがめざすもの —

わたしたちJAの組合員・役職員は、協同組合運動の基本的な定義・価値・原則(自主、自立、参加、民主的運営、公正、連帯等)に基づき行動します。そして地球的視野に立って環境変化を見通し、組織・事業・経営の革新をはかります。さらに、地域・全国・世界の協同組合の仲間と連携し、より民主的で公正な社会の実現に努めます。このため、わたしたちは次のことを通じ、農業と地域社会に根ざした組織としての社会的役割を誠実に果たします。

わたしたちは、

- 一 地域の農業を振興し、わが国の食と緑と水を守ろう。
- 一 環境・文化・福祉への貢献を通じて、安心して暮らせる豊かな地域社会を築こう。
- 一 JAへの積極的な参加と連帯によって、協同の成果を実現しよう。
- 一 自主・自立と民主的運営の基本に立ち、JAを健全に経営し信頼を高めよう。
- 一 協同の理念を学び実践を通じて、共に生きがい追求しよう。

みんなの広場

コミュニケーション

YASUO YAMADA & KOUHEI MIYAUCHI & KEI TOMI & YUMAZU HIROO & OIKAWA

30 years after death

「声優 山田康雄&宮内幸平&富山敬&及川ヒロオ / 30周年(1995~2025)」

ペンネーム / 猫兄貴

福はち! 鬼はよ!

今年の節分は 二月二日

西南西

ペンネーム / 尚ミント

モ〜モ〜凹柳

正月やお神酒の代わりに 極みるく
(コンサ大好き親父)

皆様、新年あけましておめでとうございます。

今年も去年以上に皆様にとって、そしてウシさんにとっても良い年になりますように!

ペンネーム / コンサ大好き親父

身近で起きた出来事やベストショット写真、JAに対するご意見・ご要望など、読者の皆様からのご応募お待ちしております。別紙の応募用紙に氏名・住所・電話番号を記入して、JA釧路太田事務所・Aマートくしろおおた店・ホクレン太田・尾幌スタンド・酪農支援センターに提出してください。

牛乳生産者さんへメッセージ

府県のパルシステム
組合員から寄せられた
メッセージを紹介する三ル



いつも美味しい牛乳
安全な牛乳が届けて
下さって有難うございます。
これからもよろしくお願ひします。

美味しい牛乳をいつもありがとうございます。
大変なこと多いと思いますが、これからも
お体に気をつけて美味しい牛乳作り
頑張ってます。応援しています。

今年26才に女の子が生まれてから
ずっと「こんせん」を飲んでいました。
今も大好きです。
養育期間中も、今も変わらずに
お乳を飲んでほしい願ひです。
これからも飲んでほしいです!

パルくる便に登録し毎週
飲んでいました。牛乳があまり
得意じゃなかったのですが
「こんせん72」は飲みやすく
健康づくりに役立っています。
寒い日が続きますが頑張っ
下さい。

「こんせん」牛乳を飲み始めて
30年近く経ちます。
いつもおいしい。いつものコク!
何年前かに旅行した釧路で見た
牛のいる風景を時々思い出して
頂いています。冬は作業が大変かと
思いますが、頑張ってます。

第11回 理事会報告

日時／令和7年1月14日(火)

報告事項

1. 令和6年12月下旬現在の生乳生産状況について

	当農協	釧路管内	※前年対比
12月下旬	104.3%	103.5%	
累計	100.4%	101.3%	

2. 組合員の加入及び脱退について
3. 監事監査報告について

議決事項

1. 令和6年12月末クミカン取引状況及びクミカン残高精算について
2. 各種貸付金の貸付承認について
3. 出資金の減口について
4. 令和7年 営農計画樹立方針等について
5. 令和7年度 生乳計画生産に係る個別数量の設定について

編集後記

今月もJA釧路太田をお読みいただきありがとうございます！

年が明けてもう1か月が過ぎてしまいましたね。

今年は例年に比べて雪が少なくとても過ごしやすいですね。

また、私事ですが早いもので農協に来て1年がたとうとしています。

振り返ると、全道各地で極みるくの消費拡大を行うなど非常に貴重な経験をたくさんさせていただきあつという間の1年に感じます。

まだまだ分からないことばかりですが、組合員の皆さんのお役に立てるように日々頑張りたいと思います!!

編集担当／K.T

令和7年
(2025年)

2月

行事予定

3 (月)	育成市場
4 (火)	第2回 臨時理事会 初生集荷
6 (木)	一般市場
7 (金)	釧路地区監事協議会研修会
10 (月)	初生集荷
11 (火)	建国記念の日 乳牛市場
12 (水)	Aマート売出し
13 (木)	一般市場
17 (月)	第12回 理事会
18 (火)	初生集荷
20 (木)	一般市場
23 (日)	天皇誕生日
24 (月)	振替休日
25 (火)	馬市場 初生集荷
26 (水)	Aマート売出し
27 (木)	一般市場

